

## 成人歯科健診を受けてみませんか

今年40・50・60・70歳の節目年齢の方には、9月の基本健診時にあわせ、個別に歯科健診の通知をします。

この健診は今年で5年目になり、年々少しずつ受診者が増え、歯周病が気になる50代の受診が多いですが、最近では若い年代も受けています(図2、3)。会社や人間ドックで歯科健診を行っているところはあまりありません。歯科健診が大切な

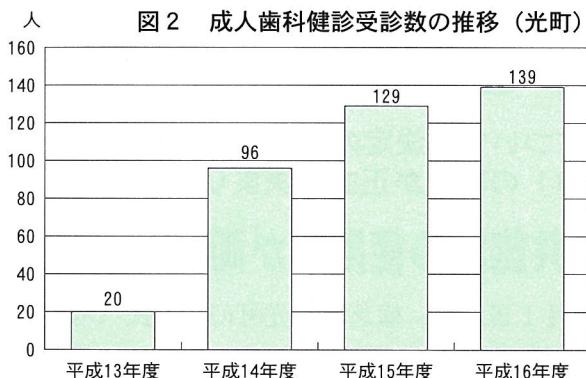


図4 平成16年度歯周疾患指数測定結果(光町)

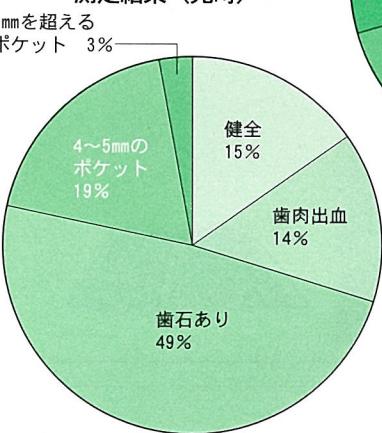
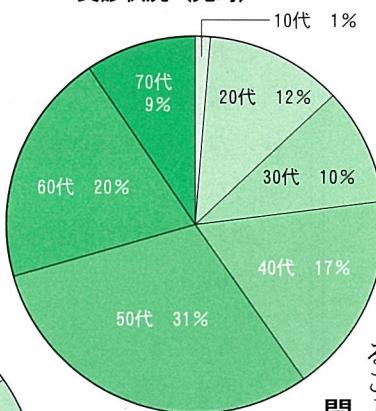


図3 平成16年度受診者年代別受診状況(光町)



のは、歯の健康状態が全身に影響すること、今年の標語「じょうぶな歯、いつもごはんがおいしいね」とおり、食べる楽しみに欠かせないものだからです。特に歯周病は早めの予防が肝心で、昨年度の結果、図4からも、歯周病の処置が必要な方が多くみられました。

この健診では、歯肉の状態を「プローブ」という器具を使い、歯と歯肉の間の

溝を測定し、その指数で歯周病の進行状態を診ます。健診結果がすぐその場でわかれ、一人一人に結果とその後のケアを説明します。

健診は無料ですので、自覚症状のないうちから受けることを是非おすすめします。なお、節目年齢以外の18歳以上の方でも、9月30日、10月2日の健診時に受診できますので、是非ご利用ください。また、昨年受診された方は続けて受診されることをおすすめします。

問合せ 保健センター  
☎ 115-8341

5月19日、保健センターで「高齢者及び親と子のよい歯のコンクール」が開催されました。

歯科医師により「高齢者の部(※1)」2名と「親と子の部(※2)」

8組の審査が行われ、全ての方が優秀賞を受賞されました。

また、「高齢者の部」第1位の堀越さんと「親と子の部」第1位の本橋さん親子は、6月9日に開催される「匝瑳都市よい歯のコンクール」に出場します。

○高齢者の部  
堀越 明さん 82歳(匝瑳三区)  
本橋 あささん 83歳(辻)

※1 「高齢者の部」は、80歳以上で自分の歯が20本以上ある方。  
※2 「親と子の部」は、平成16年度3歳児健診で歯や噛み合わせなどの状態が良かつた幼児とその親。

# きれいな歯をいつまでもよい歯のコンクール

